



# “ウェルチの「伝える技術」”

ビル・レーン著 早野依子訳 PHP研究所 2008年5月26日 ¥1890

## ～ 世界最大企業GEの秘密 ～

技術者はどちらかと言うとスピーチなどの表現力が下手なものだ。しかし、如何に優れた研究開発で成果をあげても、そのプレゼンテーションが下手で先方に的確に理解されなければ、成果が成果として認められなくなる。研究活動の半分はプレゼンテーション力だとかつて恩師に口酸っぱく言われたものだ。研究成果も世に認められなければ単に死蔵された置物に過ぎない運命をたどる。

そのプレゼンテーションについての貴重なヒントが得られるのが本書である。本書の著者は、世界の最大企業ともいえる米国電気産業の雄、GE (General Electric) の名だたるCEOジャック・ウェルチに20年以上に亘って付き添った専属スピーチライターのビル・レーンである。本書には彼が明かすウェルチの「人を動かす伝える技術」が綿々と語られている。

著者ビル・レーンは、7年間の国防総省勤務を経て1980年から2001年にかけてジャック・ウェルチのスピーチライター兼エグゼクティブ・コミュニケーション部門のマネージャーを務め、GEを劇的に世界的企業へと変革させた中心人物である。本書の原題は“Jacked UP”で、まさにその様子を表現している。

本書には著者のウェルチとの仕事上での色々な確執やその時々状況も、やや食傷気味にも語られているが、彼の追想録でもあるから、それは我慢しよう。また、多少の自慢話にも眼をつぶれば、我々にプレゼンテーションの真髄を余すところなく教えてくれている。また、本書を読むとGEが如何に変革を遂げてきたかも理解できるであろう。ウェルチが本業に真剣に取り組むのは当然として、自分の理念を相手に伝えるために、プレゼンテーションに全力を傾注して取り組む姿勢は感銘を覚える。

本書のエピローグでは、●聴衆の立場に立って彼らにとって役立つことは何かを考えたか？ ●不要な詳細、判りにくい頭文字、流行の専門用語は全て削除したか？ ●文字や数字は室内の全ての人から見えるか？ ●これらの図表は本当に全て必要なか？ などなど、これらをもう一度読み返してチェックすることを薦めている。(梶原記)



## ATAC活動の内容 PR

ATACは長年の経験により培った独自の技術とノウハウを、中堅・中小企業の方々が抱えられるモノづくり、技術開発、人材育成等の諸問題の解決を支援し、発展に資することを目的としています。

### 1. コンサルティング

中堅・中小企業の皆様がお悩みのさまざまなテーマについて、コンサルティングを行います。

- ・モノづくり (合理化・5S・品質改善・新製品の開発)
- ・生産管理システムの構築
- ・事業継続計画 (BCP) 作成支援
- ・公的資金の導入支援

### 2. セミナー開催・講師派遣

従業員教育、経営管理、ISO関連、品質管理などのセミナーを企画・実施し好評を博しています。講演会・研修会などへの講師派遣も行っています。

- ・フレッシュマン・パワーアップ研修 (3日間)
- ・社長懇話会

### 3. 書籍刊行

- ・ATACの経営便利帳
- ・現場の課題解決はこうする (中堅・中小企業の業務改善例)
- ・中堅・中小企業へのATAC提言集 (1)～(6)
- ・目からウロコのアドバイス ～中小企業経営者への提言～

### 4. 産学連携のお手伝い

企業の技術ニーズをお預かりして、最適な技術シーズを持つ大学や研究機関などを探し、ご紹介する業務です。

## 相談無料

まずは、ご連絡下さい

(財)大阪科学技術センター  
技術・情報振興部  
ATAC事務局

Tel [06-6443-5323](tel:06-6443-5323)

Email [atac@ostec.or.jp](mailto:atac@ostec.or.jp)

URL <http://www.watacne.jp>

ATACニュース、Webに  
に関するご意見、ご要望など  
も、どしどしお寄せ  
下さい。

## 編集後記

先号では、巻頭に「未曾有の危機に中小企業はどう対処すべきか」を載せましたが、今号も「ゼネラル・モーターズ (GM) の破綻に想う」を掲載し、企業経営の参考に供しました。

ATAC支援活動の紹介では、軌道に乗ってきた生産管理システム構築支援活動の近況と、専門教育シリーズの2回目として「設計」を取り上げました。書評は、米国電気産業の雄GEの元CEOジャック・ウェルチのプレゼンテーション術に関するもので、企業人必読の書としてお奨めします。(池田記)